



クラブ広報委員会 伊藤祥文 古川弘一 伊藤雅昭 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30～13:30 例会会場 ツシマウール会館 会長 鈴木吉男 幹事 寺島淳一 http://www.tsushima-rc.org
委員長 伊藤 基 稲垣宏高 開田 広 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウール会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2013年9月6日)

第2937回例会

卓話担当：加藤則之新世代委員長

講師：地区青少年交換副委員長

高木政義君 (名古屋大須RC)

演題：「交換留学について」

先回の記録 (例会)

第2936回 '13年8月30日 (金) 晴れ

卓話担当：伊藤雅昭君

講師：インド舞踊家

小久保シュヴァ氏

演題：「インド文化を楽しく学ぶ」

ストレッチ体操 吉田康裕君
ロータリーソング 「我等の生業」
ソングリーダー 生田達一君
ゲスト 新入会予定者 杵田勝彦氏
青少年交換学生 ジェッシー・
ラフランス・ロビノウ君
中日新聞社津島通信局通信局長
藤嶋崇氏

会員総数 67名 8月2日例会分訂正
出席免除会員 20名 欠席会員 10名
本日出席会員 51名 MAKEUP会員 6名
本日の出席率 76.12% 訂正出席率 98.44%
超過出席 鈴木吉男君、伊藤哲朗君、寺島淳一君、加藤則之君、八谷潤一君、田中正明君 (第13回天王子ども塾)

会長挨拶

鈴木吉男会長

今日は、卓話講師にインドの方をお呼びしていますので、インドのことをちょっとお話ししたいと思います。

紀元前1500年、中央アジアの遊牧民アーリア人がインドへ移住し、アーリア人



の宗教と先住民族の宗教が混合してバラモン教となり、カースト制がもたらされました

紀元前500年、ジャイナ教が生まれました。仏教の開祖ゴータマ・シッダールタ(仏陀)もジャイナ教の教徒でした。紀元前300年にバラモン教の改革派としてヒンドゥー教が生まれました。古典ヨガは瞑想、ハタヨガは苦行のためですが、いずれも解脱のためにおこなうものです。

インドというとターバンに髭というイメージがありますが、これは少数派のシーク教徒のいたちです。彼らが海外を相手に商売を始めたため、インドといえばターバンと髭がイメージされたと思われま。

ヒンドゥー教の神には、プラフヌ=宇宙の創造、シヴァ=破壊の神、ヴェシネ=宇宙の維持、カネーシャ=象の頭、ハムムーン(猿)などがあります。ハムムーンという神は孫悟空の物語の基となったといわれています。

日本における帝釈天、毘沙門天、弁財天、韋駄天、阿修羅はもともとヒンドゥー教の神様ですが、日本は仏教の教えを乞うたことによって、日本の仏として伝わっています。

みんなに豊 幹事報告

寺島淳一幹事

1. 本日、入会予定者の杵田勝彦さんにゲストとして出席して頂いております。本来ですと次週が入会式となりますが、本人のご都合により9月13日に行います。
2. 本日、青少年交換学生のジェッシー・ラフランス・ロビノウ君に出席して頂いております。9月2日(月)より津島東高校にお世話になります。のちほど自己紹介をさせていただきます。
3. 9月1日(日)、15:30より「地区青少年サミット」がキャッスルプラザホテルで開催されます。鈴木吉男会長、加藤則之新世代委員長と私が出席いたします。



4. 9月2日(月)、18:30より社会奉仕委員会が「夢菓子屋」で開催されます。
5. 9月4日(水)、第3回地区国際奉仕委員会が開催されます。鈴木吉男会長兼地区国際奉仕副委員長に出席していただきます。
6. 9月のロータリーレートは1ドル=100円です。以上です。よろしくお願いいたします。

ニコボックス報告 第2936回分

堀田力男ニコボックス副委員長



鈴木吉男会長、伊藤哲朗副会長、寺島淳一幹事

①入会予定者の杵田勝彦さんと青少年交換学生のジェッシー君をお迎えして。②卓話講師の小久保シュヴァアさんをお迎えして。

浅井賢次君 ①市民病院で患者さん同士の話で松崎院長を褒めておられるのを聞き、私が褒めてもらっているような気がして嬉しかった。②余郷さん他、ニコボックスの方々ご苦労様です。③河西先生、お世話になりました。

伊藤雅昭君 ①本日卓話を担当します。②小久保シュヴァアさんをお迎えして。

大河内勝彦(藤浪中学校同窓会長) 母校の藤浪中学女子バスケットボール部が浜松での全国大会で優勝致しました。ご支援いただきました皆様に感謝いたします。

余郷利彦君 昨夜、江上君と久しぶりにお酒をのみました。楽しかったです。

伊藤哲朗君 松崎先生にお世話になりました。

山田勝弘君 ゲストに杵田さんをお迎えして。

相羽あつ子君、後藤務君、服部貴君、開田広君、堀田力男君、生田達一君、稲垣宏高君、稲川明俊君、伊藤幸蔵君、伊藤哲朗君、伊藤祥文君、梶浦興蔵君、片岡鉄君、加藤則之君、加藤泰一郎君、加藤隆朗君、河西あつ子君、小林啓子君、児玉昭君、前田昭生君、松崎安孝君、三谷栄一君、水野憲雄君、根崎健一君、野々山勝也君、坂井裕君、佐藤敬治君、住田由純君、高木輝和君、滝川林一君、宅見康悦君、田中正明君、寺田晏章君、遠山孝義君、矢田潔君、安江正博君、八谷潤一君、吉田康裕君 カナダより青少年交換学生ジェッシー君を迎えて。

浅井彦治君 ウィークリーに写真が載りまして。

滝川林一君、中野義光君 その他。

卓話

卓話担当：伊藤雅昭君

講師：インド舞踊家

小久保シュヴァア氏

演題：「インド文化を楽しく学ぶ」



[1]インドの人口、食べ物、宗教、国旗など

- ・人口：約12億人
- ・食べ物：カレーに代表されるが、様々なカレーがあり、日本でいうカレーとは別種の食べ物と考えてよい。
- ・宗教：ヒンドゥー教徒が80%を占め、仏教徒は1%にも満たない。他にイスラム教、シーク教、ジャイナ教などがある。
- ・国旗：上のオレンジが太陽、白が平和と独立、下の緑が大地に伸びる草を表している。



[2]インドと日本の交流の起源「菩提僊那(ボダイセンナ)」

今から1300年ほど前の天平勝宝4年(西暦752年)、ときの聖武天皇のもと、大仏開眼法要が執り行われた。この開眼法要には一万人にも及ぶ大勢の僧侶が参集し、現在の朝鮮半島、中国、ベトナム、インドなどの国々から高名な僧侶等も招かれ、国際色豊かな一大絵巻が繰り広げられた。インドから迎えられた僧の名前は「菩提僊那」と言われたバラモン僧で、大仏開眼の導師を務められ、実際に大仏様の眼を入れた。東大寺では、聖武天皇、行基大僧正、良弁僧正と共に菩提僊那を入れ、「東大寺四聖」としてその功を称えられているという。日本の記録に残る最も古いインド人であり、日印の交流も始まった。

[3]インド民族衣装サリー

女性会員 2 人がモデルとなってサリーの着付けを行いました。サリーは6mの一枚の布を身体に巻きつけるインド女性の普段着の民族衣装である。高価なものは日本の着物に匹敵するほどの高価のものもあり、家々のあいだの贈答用としても人気がある。



[4] ヨーガ

音楽に合わせて体を動かした。静かでユッタリしたメロディーに乗って全員がリラックスした。日常の中で毎日続けると健康に良い。



その他



吉田康裕君のストレッチ体操



生田達一君のソングリーダー

カッコ、ええやる



新入会予定の
枚田勝彦さん



中日新聞社津島通信局の藤嶋崇さんが取材にこられました。



青少年交換学生の
ジェッシー君



ジェッシー君のカウンセラー加藤則之
新世代委員長



河西あつ子職業奉仕委員長より地区職業奉仕委員長会議の報告。



司会は大河内勝彦
会場副委員長



青少年交換学生だより

9月2日、カナダの成田浩規君が8月のマンスリーレポートが届きました。

- ホストRCはRI 第5550地区のWeyburn RC
- カウンセラーは Sara Irwin さん
- ホストファミリーの名前は Dr. Alain Lenferna and Dr. Karn Bigland
- 総合評価 (5段階) の⑤(楽しい)

• 学校の状況

言語は、本当に簡単な英語しか聞き取れず難しく、早く話されると理解できずにいます。辞書を片手に何とか頑張っていますが、まだまだうまく聞き取れません。

• ホストファミリーとの関係

ホストファミリーはすごく優しく、英語もゆっくり話してくれるので、とても聞き取りやすいです。また、意味がわからなかった時など、困ったら「I don't understand」といえば簡単な英語で言い直してくれるのですんなり理解できます。

・ホストRCとの関係

まだ一度しか例会に参加しておらず、軽いあいさつ程度しかしていないのであまり詳しくはわからないのですが、クラブの方々はみんな陽気でやさしく、面白い人ばかりでした。日本との違いといたら、スーツを着ている人が少ないくらいでしょうか。あと、たくさんの歌を歌いました。ちなみに例会は毎週木曜日に開催されるらしいです。

・その他近況等の報告

カナダに来て約一週間が経ちました。初日は家に到着したのが23時ごろで0時には寝たのですが、飛行機での疲れがたまっていたのか翌日13時過ぎまで寝てしまいました。その日はウェイバーン内をドライブして、いろんな施設を紹介してもらいました。夕ご飯は庭でバーベキューをしました。

次の日、車で往復約7時間かけてサスカトゥーンへ行きました。車から見える景色は、何もないところが多く、たまに動物や建物がちらほら見えるぐらいでした。

こっちに来てからは、マレーシアで作られているようなカレーや、ラム肉、クラムスパゲッティ、ステーキなどいろいろなものを食べました。カナダにも米はありますが、ぱさぱさしていて日本のものとは大きく違います。気候もかなり違い、気温は高い日もあるのですが、乾燥しているため日本ほど暑く感じません。違いといえば、サイズの違いが一番驚きました。買い物に行くと、ほとんどのものが大きく日本という業務用サイズ程のものばかり売っていました。価格は日本とあまり変わりませんでした。この前アイスクリーム屋さんに行った時にスモールサイズを頼んだのですが、それでも多すぎました。

昨日はサッカーをしました。ほとんどの人が初めて会う人でしたが、輪に交じって楽しめました。

そこにはなんと日本人の親子がいて、一週間ぶりに日本語を話しました。英語だと話したくても話せないことが多いので、ストレスになることもありましたが、ここにきてそれが発散できたと思います。日本人の方々とはたまにしか会いませんが、子供は9歳だったのでこれから英語を学ぶにあたっていい先生になりそうです。



社会奉仕委員会

9月3日(火)の朝日新聞尾張版に新地区補助金事業で実施する「海部郡誕生100周年」に関する記事が掲載されました。

「海部郡100年」7市町村で文化祭

展示会やウォーキング、ご当地歴史検定など

海部郡誕生100年を記念する民間主催の広域文化祭が、海部7市町村の郷土資料館などを会場に10月19日に始まる。記念式典のほか展示会やウォーキング、ご当地歴史検定など、行政の垣根を越えた多彩な行事がある。

7市町村の郷土資料館などの職員らを中心に20年以上活動している「海部歴史研究会」と、津島市とあま市のロータリークラブが共催する。「海部をひとつの地域と考える歴史と文化を見直し、市町村の枠を越えた新たなまちづくりの方法を探りたい」(事務局)という。

開幕企画は海部津島歴史検定と記念式典。検定は弥富、あま、津島の3カ所で同時開催する。海部全域を見渡した郷土史読本「これでわかる 海部の歴史」を持ち込みテキストに使う。

翌20日から「海部郡1周ウォーキング」がある。膝(ひざ)栗毛の文芸と津島土産、旬のレンコンと



作成中の記念誌と文化財マップ

田園、南部の水郷、古刹(こさつ)めぐりの4コースを用意する。全行程は56kmに及ぶ。

展示会は9会場で1カ月以上開催する。津島市立図書館は「記録映像」、七宝アートヴィレッジは「昔の遊び」、蟹江町歴史民俗資料館は「学校生活」、飛鳥村公民館は「伊勢湾台風」など、それぞれのテーマで資料を紹介する。記念誌と海部地区文化財マップを作り、検定や記念式典の参加者に無料で提供する。問い合わせは津島ロータリークラブ(0567・26・1600)。

次回例会

第2938回 '13年9月13日(金)

卓話担当: 吉田康裕君

講師: 書道家 一ノ瀬芳翠氏

お知らせ

■青少年交換留学生 Jessie 君歓迎会

とき: 9月13日(金) 18:00

ところ: みやこ

■親睦活動委員会

とき: 9月20日(金) 18:30

ところ: 魚しま

■近代海部郡誕生100年記念事業担当者会議

とき: 9月24日(火) 14:00

ところ: 津島市立図書館 2F 会議室